

連合中越第22回年次総会で、2013年度の重点課題を決定

おごることなく日本一の地協をめざそう

復興・再生に全力を尽くし、「働くことを軸とする安心社会」につなげよう 運動への「参加」と組織の「拡大」をすすめよう



第769号2012.12.1
 連合中越地域協議会
 長岡市東蔵王2-2-68
 TEL 0258-24-0515
 FAX 0258-24-8930
 発行人 矢島 良彦
 定価 1部10円
 購読料は会費に含む



連合中越は第22回年次総会を長岡市で11月16日(金)14時から開催し、『復興・再生に全力を尽くし、「働くことを軸とする安心社会」につなげよう 運動への「参加」と組織の「拡大」をすすめよう』とするスローガンのもと、2013年度の重点課題を決定し後期の運動を開始した。

連合中越第22回年次総会が、11月16日(金)14時からホテルニューオータニ長岡で開催され、各構成組織代表議員・特別代表議員と幹事会役員など総勢103名が出席した。

開会挨拶の後、U Aゼンセン・田中代表議員と情報労連・棚橋代表議員を議長に選出して開始となった。最初に幹事会を代表しあいさつに立った矢島議長は「日本一の地協をめざそう」という課



題を持つている。この一年間、労働者の地位向上・福祉向上に努めてきた。各構成組織からも前向きに取り組みでもらった。スローガンに掲げた運動を実践するとが地域に顔の見える連合運動となる。活動のウイングを拡げる意味でもライブサポート事業、パーソナルサポート事業を推進したい。連合運動は、地域と関わり未組織とも関わり、労働者福祉向上を目指すことにあ



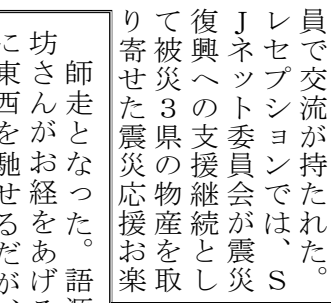
る。スローガンがスローガンとなることのないよう運動を進めた「旨の挨拶をのべた。来賓として、牧野連合新潟事務局長、森長岡市長、下田中越高齢協会長をはじめ、民主支部、労働金庫、総合生協からご祝辞が述べられ議事に入った。まず、12年度活動報告と決算報告を小林事務局長が報告、監査

報告を片桐会計監査が報告し承認された。続く審議事項は、第1号議案「13年度の重点課題」、第2号議案「13年度予算案」を一括提案した。質疑では、労働教育の必要性と地協としての考え方・連携が求められ、幹事会としても要請にこたえる考えを述べた。各議案は全体の挙手で承認され決定した。第3号議案「役員の一部交代」について提案し、4年間任をうけた小川副議長(電機連合)から小堺副議長(電機連合)に交代となった。

後半は、顧問の委嘱、総会スローガンを確認し、総会宣言を中村事務局長が提案し採択。退任新任役員挨拶が行われ、金内副議長の後、矢島議長の団結ガバロウで総会は終了した。

18時15分から「連合中越地協躍進レセプション」が行われ、日ごろお世話になつてい

師走となった。語源はお坊さんのお経をあげるために東西を馳せるのだが、今年「師走選挙で馳せる」だ。▼党起しも様々だったが、各党のマニフェスト(政権公約)が出そろった。近々だ。自民党の安倍総裁は「わたしたちの政権公約、貫くものは『できることしか書かない』」と胸を張って、日本を取り戻す公約を発表したが、失われた何十年を含め壊したのはあなたたちだ。▼憲法改正と国防軍設立、建設国債を日銀に買わせることは借金を肩代わりさせる気か。国民所得50兆円、将又学制改革、天下りの根絶等々、とうてい「できる」と思えないような、してほしくないことが、いかにもきれいな言葉で多用して並び、ぼかしてある▼民主党はマスコミから結局何もできなかった政



多のご来賓と組合員で交流が持たれた。レセプションでは、S Jネット委員会が震災復興への支援継続として被災3県の物産を取り寄せた震災応援お楽

権とレツテルが張られた。しかし、民主党政権だからこそ実現した連合の政策制度は多々あることを見てほしい▼求職者支援制度の創設、非正規労働者への雇用保険の適用拡大、労働者派遣法改正、労働契約法の改正、希望者全員の65歳までの雇用確保、年金制度改革、再生可能エネルギー固定価格買取制度、天下りあつせん禁止、予算の点検と無駄遣い見直しの事業仕分け、高等学校授業料実質無償化により経済的理由による中退者が半減した▼むしろ今までの政権が手も付けず、耳も貸さず、眼もむけなかった課題に真面目に答えてきたはずだ。できる公約なら書く必要はない。今の日本には将来を描ける政策が必要なのではないか。それが「働くことを軸とする安心社会」だ。

しみ抽選が楽しく行われた。最後に、横澤副議長閉会あいさつ、矢島議長団結ガバロウで閉会となった。

連合新潟第1回執行委員会
連合推薦5名を決定
 連合新潟は、第1回執行委員会を11月22日(木)午前中に開催し、連合推薦現職5名の推薦を決定し、連合本部に推薦申請した。また、5区田中氏の扱いは経過説明し、連合中越地協と「支持」を前提にしながら対応することを確認した。

連合中越は、第2回幹事会を11月26日(月)に開き、5区田中氏の件等について、連合新潟齋藤会長、牧野事務局長が参加して協議した。その結果、経過と執行委員会確認等を踏まえ、働くことを軸とする安心社会の実現や政策制度実現に向け、民主党・田中氏を「支持」することを確認した。これを受け、連合新潟は27日執行委員会決定した。

東蔵王2
 << No.96 >>

事務局長
小林 守

サラリーマン川柳(テリトリーソファーでねたら猫にらむ)(女房がぼけない理由は趣味とケチ)(ダイエットやるたび体重増えていく)(絵皿取り妻ににらまれガリ食べる)

サラリーマン川柳 (辞書よりも携帯ひらいて文字さがす) (パソコンによるしくたのむと声をかけ) (借りた猫飲み屋に行けばトラになり) (責任は上司が持つと部下不安)

連合新潟が推薦・支持しています
第46回衆議院議員選挙

【連合新潟・推薦】
新潟第1区・民主党公認
西村ちなみ



【連合新潟・推薦】
新潟第3区・民主党公認
黒岩たかひろ

【連合新潟・推薦】
新潟第3区・民主党公認
黒岩たかひろ



【連合新潟・推薦】
新潟第2区・民主党公認
わしお英一郎



【連合新潟・推薦】
新潟第2区・民主党公認
わしお英一郎

【連合新潟・推薦】
新潟第6区・民主党公認
つつい信隆



【連合新潟・推薦】
新潟第6区・民主党公認
つつい信隆

【連合新潟・支持】
新潟第5区・民主党公認
田中まきこ

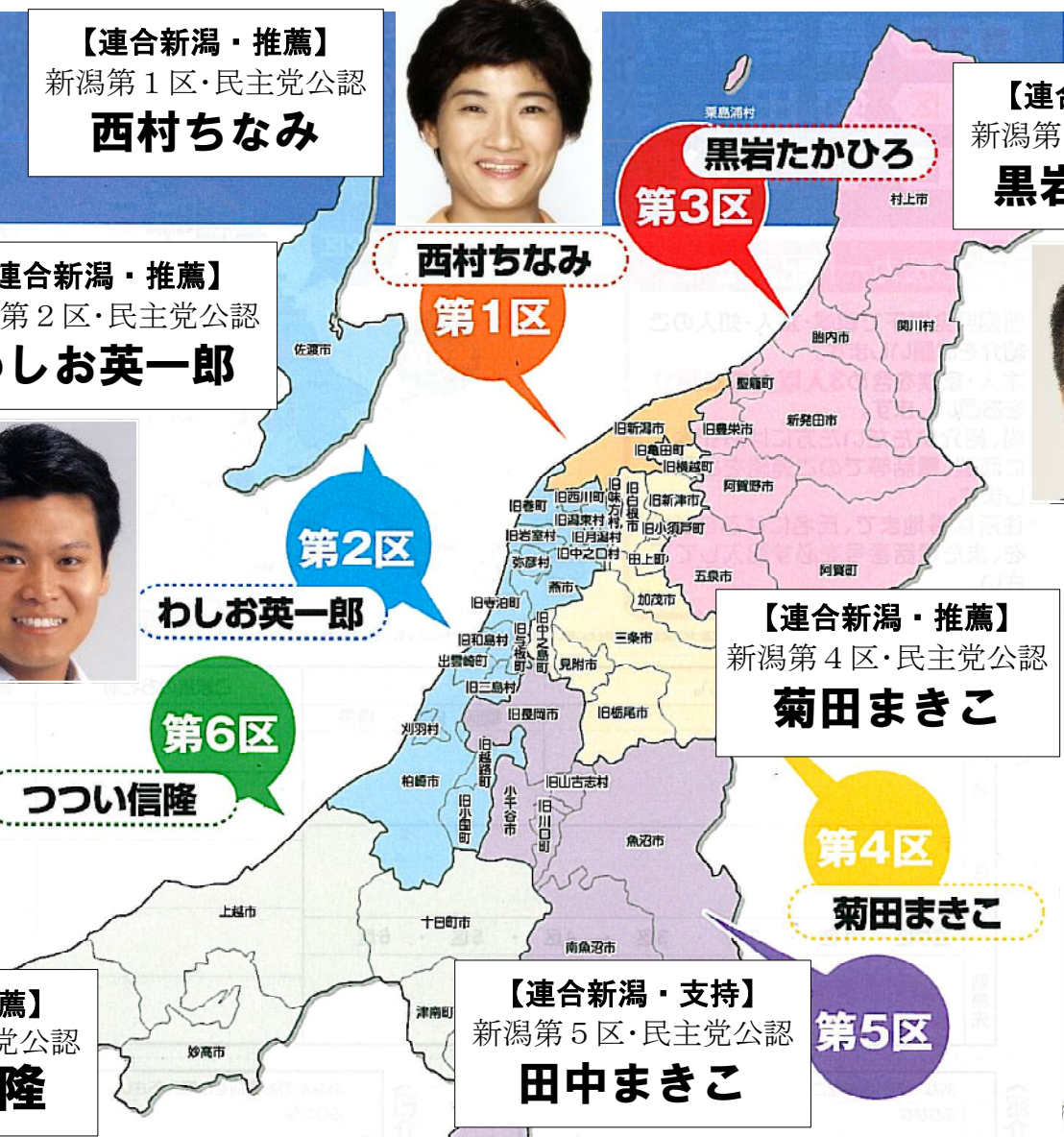


【連合新潟・推薦】
新潟第4区・民主党公認
菊田まきこ



【連合新潟・推薦】
新潟第4区・民主党公認
菊田まきこ

【連合新潟・推薦】
新潟第5区・民主党公認
田中まきこ



連合中越加盟単組紹介

—— 津上労働組合 ——



津上労組、一年間の活動(主な部分)を紹介します。

9月に定期大会を実施し今年度の運動方針が決定されました。我々の組合は、3地区(長岡、東京、新潟)で構成されており議決に関しては、代議員の信任により決定となります。

運動の内容は、春、秋の2大闘争が主な内容となりますが、この時期に合わせて各専門部に分かれ運動方針に乗っ取り活動をしています。隔年ではありますが、厚生文化部にて立案した計画にて3地区交流会を本年度は、実施(1泊2日)予定としています。

掲載の写真は、今回(9月7日)の定期大会の様となりますが、支部の定期大会から通算すると今回79回目の大会となり来年度は、地区となって節目(10回目)の大会となる為、記念行事の計画も立案中です。今年も大変忙しい年となっています。



希望と安心の社会づくり

人間らしい仕事と生活 していますか?

このような働き方は「ディーセント」とは言えません

- 突然契約を打ち切られた
- 妊娠を告げたら録めてほしいと言われた
- 働きたいのに雇ってもらえない
- 人手不足で休みがとれない
- パートはベテランでも時給が安いまま

ディーセントワークを すべての人に!

ニッポンの原動力・連合
すべての働く者のために頑張る!

日本労働組合総連合会(連合)